

## 資料- 3



NPO Yacht Squadron  
We are Squadron of Sailors  
who protect the nada and canals

堀川運河・播磨灘

ヨットと海の環境の体験を通じ過去と未来から学ぶ

特定非営利活動法人  
non profit organization in TAKASAGO



高砂海文化21C  
34 44.6 N 134 48.3 E



## ヨットで海洋マイクロプラスチックを探る

播磨灘高砂沖でヨット操船体験をしながら海の環境を考えてみる。

皆さんにはヨットが風で動く原理を操船しながら体験して貰います。高砂に関係深い北前船の動くそれと同じであることも学びます。ヨットを操船しながら海の環境に触れて貰います。この体験を通じて考える力を養い、例えばこのプログラムを利用することで夏休みや通年の自由研究の題材にすることだってできるのではないのでしょうか。

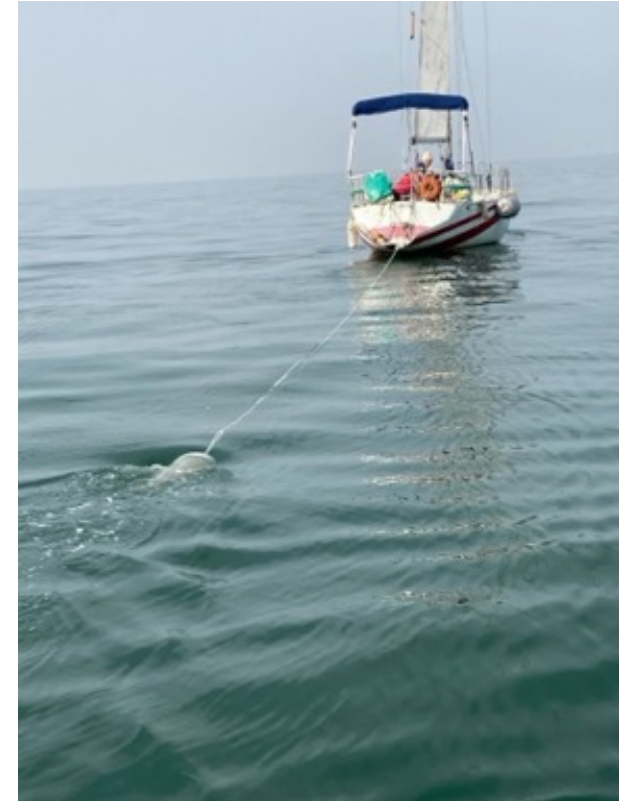
ヨットを利用した海洋微生物やマイクロプラスチックの採取方法等は、ヨットの船尾からロープでプランクトンネットを流し海面30cm下を曳く。プランクトンネットで採取した海水をサンプル保管瓶に入れる。

目視で保管瓶のマイクロプラスチックを目視観察したり、USB付顕微鏡でスマートフォンに撮影記録する。

採取日の海象情報や位置情報、機材はヨットを含めてNPOが提供します。あとは個々人が考えて、おもいおもいの研究ノートや理科的なレポートを作成する。

ヨットの動く原理はNPOホームページに掲載されているのでダウンロードして下さい。

## 播磨灘での採取シーン



## 堀川運河での海水採取シーン



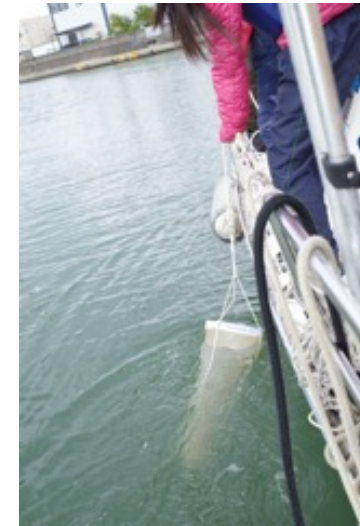
## 採取海水サンプルの船上処理シーン



## 採取海水サンプルを瓶に移し替えるシーン



## 2024年度東播磨県民局協働行事



# 海の環境学習のシーン

東播磨県民局環境課との協働行事開催



工楽松右衛門旧宅（寺子屋）風景



高倍率顕微鏡  
映像



# 海洋プラスチック環境学習テキストと推進グッズ



## 海の環境問題に対する、わたし達の取り組み

私たち NPO 法人高砂海文化21C は環境省の推進する「プラスチック・スマート」キャンペーンに賛同、フォーラムに参加して、出来ることから行動します。

- セーリング中に、海面でプラスチック浮遊物を見つけたら、艇の安全確保を行なったのち、直ちに回収します。
- セーリングイベントにおいて、プラスチックが海洋生物に与える影響などを紹介して、海を汚さないようにしようと呼びかけます。
- はばひろく、海の豊かさを守ろうと呼びかけ、海洋環境保全の課題を共有して、対策を考え、身近に出来ることを実践します。

NPO 法人高砂海文化21C

セーラーのみなさま、セーリングイベント参加のみなさま、多くのみなさまへ国連の推進する持続可能な開発のための 2030 アジェンダに掲げられた 17 の「持続可能な開発目標 (SDGs)」の中の #14「海の豊かさを守ろう」と、環境省の推進する「プラスチックによる海の汚染問題」に対して、身近に出来ることを考え、一緒に取り組みましょう。



2019/6/600

## トリニティー体験テキスト 海洋プラスチック編



## かいよう 「海洋プラスチックごみ」問題について

兵庫県東播磨県民局環境課監修  
NPO法人高砂海文化21C編集

## 環境旗と缶バッチ

